

▼レルミナ錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】レルゴリクス relugolix 【分類】GnRH アンタゴニスト

【単位】▼40mg/錠

【常用量】40mg/日

【用法】1日1回食前 [初回投与は月経周期1～5日目に行う] ■投与期間は原則6か月以内

【透析患者への投与方法】設定されていない (1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】eGFR<30mL/min/1.73m² ではAUCが約2倍に上昇するがCmaxは変わらない (1)

【特徴】子宮筋腫に基づく過多月経、下腹痛、腰痛、貧血の症状改善に適用。手術が適応となる患者の手術までの保存療法並びに閉経前の保存療法としての適用を原則とする。治療期間中は非ホルモン性の避妊を行う。

【主な副作用・毒性】うつ状態、肝障害、ほてり、頭痛、多汗、めまい、不眠、月経異常、骨塩量低下、脱毛、悪心、浮腫など

【安全性に関する情報】

【F】11.6% (1)

【tmax】1.5hr (1)

【代謝】CYP3A4, 2C8により代謝 (1)

【排泄】尿中未変化体排泄率2.2%, 尿中回収率4.4% [po] (1) 糞便中に82.7%回収され、未変化体としては4.2% [po] (1)

【CL/F】計算上288L/hr [po] (1)

【t1/2】45hr (1)

【蛋白結合率】68.2～70.8% (1)

【Vd】

【MW】623.63

【透析性】

【O/W 係数】

【相互作用】P-gpの基質 (1) CYP2B6, 3A4を誘導 (1)

【肝障害患者への投与方法】

【小児CKD患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】妊婦・授乳中禁忌 (1)

【主な臨床報告】

【更新日】20190406

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配言を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。